元海軍軍人未處理者調書

所属（昭和五年月日）	警保局第一課村持が昭和18年8月	等級	軍属	氏名		生年月日	
本籍（国）		住所（地）		入籍番号			
留守宅世帯主	父	続柄	氏名	現住所	縣	市郡	町村字

家族の承知されてゐる情況

本人からの最後の手紙に就いて御記入下さい	発出日附（　年　月　日） 部隊符號（　） 受報年月日（　年　月　日） 検閲者印（　） 内容（なし）
内地出発年月日、場所、乗組名、行先がわかりますなら書いて下さい	
家族援護局の情況と取扱つてゐる部課を書いて下さい	家族援護局 二回貰つた（百円）

帰還者からの情報（帰還者のかたは本欄に未処理者個人に対することと自分の知つてゐた部隊の情報を記入して下さい）

其の他本人の情況を知る為に参考になることを書いて下さい	(一)部隊長から何か通知がありましたか (二)帰還者から何か通知がありましたか (三)貴方他のところから何か通知がありましたか 以上ありましたらそれを書いて通知した人の住所氏名を書いて下さい

未処理者個人に対する情報

情報提供者	部隊	等級	氏名	入籍番号
		軍属	[redacted]	
同右現住所	[redacted]			

この欄には所属部隊の行動、戦斗状況（艦船事故ならその状況）を詳しく書いて下さい（特に場所、年月日を漏らさない様にして下さい）

終戦後前迄沖縄戦に於加
始め坦克与重日「城村高」に移動（昭20.3.29）更に
那覇の南端、注軍野戦砲隊に移動 [redacted] 以
常長の指揮下の戦斗に於て敵迫撃砲弾の直撃を
受け戦死。

[redacted]

死亡	戦死
死亡年月日	昭和20年3月29日
死亡の場所	沖縄県見城村南端
状況	沖縄戦参加中迫撃砲の直撃により戦死

戦没者でしたらその状況を本欄に記入して下さい（死亡か病死なら病名を記入して下さい）

本人とは何処で何時から何時迄一緒でしたか又別れる時の本人の状況はどうでしたかそれを本欄に記入して下さい

原因	
年月日	
場所	

行方不明か逃亡者ならばその状況を記入して下さい

他に本人の消息をよく知つてゐると思はれる方の住所氏名を記入して下さい

備考 [redacted]

6257

戦没者調書

[redacted]

[redacted]

右ニ同じ

台灣虎尾航空隊第方遣隊（一二八中隊）第三中隊

昭和十五年七月

海軍兵曹長

[redacted]

整備兵

[redacted]

海軍整備

航空整備

昭和二十年六月二日

[redacted]

本籍

縣

爆風ニテ戦死ス

2.11.21

死亡時の状況			
氏名	[redacted]	所属	[redacted]
年齢	整備兵長	階級	右ニ同ジ
出身地	[redacted]	戦死ノ場所	虎尾航空隊台中分遣隊イ一二八中隊 和二中隊

昭和二十年 育二月 十四日 発生原因 台中州豊原 (戦闘ノ経過) 戦病死

台中州豊原ニテ防空壕造築中爆風ニテ戦死ス

右ノ通相違ナシ

昭和二十一年十月十日

23年 4月11日 発表

[redacted]

192

6259

元海軍軍属未復員者調査票

未復

連絡番号	91
派遣元又は船名	
身分	海軍属 工員
氏名	[redacted]
生年月日	[redacted]
本籍（現住所）	[redacted]県 [redacted]郡 [redacted]村 [redacted]
留守宅当者	統柄：母
氏名	[redacted]
現住所	[redacted]県 [redacted]郡 [redacted]村 [redacted]

家族の承知されてゐる情況

職名：司政官、嘱託、書記、技手、工員、船長、甲板員等の別を記入して下さい（工員）

内地出発年月日、場所、乗船名、行先がわかりますなら書いて下さい：沖縄に於て志願

志願、徴用、現地採用等の別：昭和二十年二月十五志願より作業隊に召集され

採用又は徴用年月日及部隊名（船員は船名及船主）：三月廿日神合工場

外地勤務の部隊名及場所：

発出日附（　年　月　日）部隊符号（　）受領年月日（　年　月　日）検閲者印（　）

家族渡受領の情況と取扱かつてゐる経理部を書いて下さい

本人からの最後の手紙に就いて御記入下さい

内容

一、部隊長から何か通知がありましたか

二、帰還者から何か通知がありましたか

三、其の他のところから何か通知がありましたか

以上ありましたら、それを書いて通知した人の住所、氏名を書いて下さい

其の他本人に就いて、参考になることを書いて下さい

帰還者からの情報（帰還者の方は本欄に未処理者個人に対する情報、自分の属してゐた部隊の情報を記入して下さい）

本人とは何処で何時から何時迄一緒でしたか又別れる時の本人の状況はどうでしたかそれを本欄に記入して下さい

沖縄に於て二月廿日[redacted]部隊に編入され[redacted]

職務者でしたらその状況を本欄に記入して下さい（死亡か病死なら病名を記入して下さい）

死因：戦死

死亡年月日：昭和二十年六月八日

死亡の場所：沖縄本部知花村

状況：前の戦車攻撃で負傷され[redacted]

行方不明ならばその状況を記入して下さい

原因：

年月日：

場所：

他に本人の消息をよく知つてゐると思はれる方の住所氏名を記入して下さい

未処理者個人に対する情報

情報提供者：部隊 [redacted]　身分 工員　氏名 [redacted]

同右現住所：[redacted]

帰還者の属してゐた部隊の情報

この欄には所属部隊の行動、戦闘状況（艦船事故ならその状況）を詳しく書いて下さい（特に場所、年月日を洩らさない様にして下さい）

備考

6260

52217

52217

死亡者調書

本籍地	[redacted]
現住所	[redacted]
所屬部隊	アッツ島特別警備隊「[redacted]七六六[redacted]隊」
入隊年月日	昭和十六年十月六日
階級	兵長
氏名	[redacted]
兵種	機関兵
戦死年月日	昭和十八年五月五日
勤務ノ概要	アッツ島ニ帝国陸軍部隊ノ進駐ニ伴ヒ警備隊ニ編入
傷病年月日	昭和二十年四月二十九日頃
病名	熱帯性マラリヤ
発病(負傷)又ハ戦死ノ場所	
死亡年月日	昭和二十年六月九日
死亡ノ場所	陸軍病院ニ於テ

160

~~152~~

本籍地	[redacted]
現住所	[redacted]
所屬部隊	特設防空隊 下松丸
氏名	[redacted]

昭和二十年 [redacted] 月 [redacted] 日

備考

(一) 本調書ハ部隊長又ハ勤務服務者等其他ノ役員局人事部長ニ通報スベキ責任者ニ於テ知得シタル事項ヲ記載ス

(二) 其他在籍ノ特務士官、准士官、下士官ニ係ル記載ス

(三) 同府縣人ハ勿論他府縣出身者ニ就テモ記載ス

(四) 知得シタル範囲ニ於テ未来得ル限リ詳細ニ記載ス

(五) 他人ヨリ聞キタル事項ハ各當該欄ニ相手方ヲ記載ス

6262

元海軍軍屬未處理者調書

（沖縄、大島用）

受理番號 明 360

派遣元隊又は船名	二型カ		
留守擔當者			
身分	工員	職名	
氏名	[redacted]	氏名	[redacted]
生年月日	[redacted]	現住所	[redacted]
本籍（現住所）	[redacted]		

家族の承知されてゐる情況

職名	同政官、雇託、書記、技手、工員、船長、甲板員等の別を記入して下さい（工員）
志願、徴用、現地採用等の別	[redacted]
採用又は徴用年月日及部隊名（船員は船名及船主）	[redacted]
外地勤務の部隊名及場所	[redacted]
本人からの送金の手紙に就いて御記入下さい	發出日附（　年　月　日） 部隊符號（　） 受領年月日（　年　月　日） 檢閲者印（　）
内地出發年月日、場所乘船名、行先がわかりますなら書いて下さい	ナシ
家族援護の情況と取扱かつてゐる經理部を書いて下さい	[redacted]
一、部隊長から何か通知がありましたか 二、歸還者から何か通知がありましたか 三、其の他のところから何か通知がありましたか 以上ありましたら、それを書いて通知した人の住所、氏名を書いて下さい	[redacted]
其の他本人に就いて參考になることを書いて下さい	
内容	

123

6263

歸還者からの情報（歸還者の方は本欄に未歸還者個人に對することを、自分の屬してゐた部隊の情報を記入して下さい）

未歸還者個人に對する情報

情報提供者　部隊　身分　氏名

同右現住所

本人を最後に何處で何時から何時迄一緒でしたか又別れる時の本人の狀況はどうでしたかそれを本欄に記入して下さい

戰歿者でしたらその狀況を本欄に記入して下さい

死因　戰死

死亡年月日　一九四五年[illegible]

死亡の場所　[illegible]

狀況　（戰闘）

（死亡か病死なら病名を記入して下さい）

行方不明か逃亡者ならばその狀況を記入して下さい

原因

年月日

場所

他に本人の消息をよく知つてゐると思はれる方の住所氏名を記入して下さい

備考

歸還者の屬してゐた部隊の情報

この欄には所屬部隊の行動、戰闘狀況（艦船事故ならその狀況）を詳しく書いて下さい（特に場所、年月日を洩らさない樣にして下さい）

[illegible]

[illegible]

[illegible]

65-05/

現況不明者消息調査依頼票

（二二年八月六日）

異地方復員局人事部

特記事項	現住所	[redacted]			
	五等級	五等中尉	氏名	[redacted]	復員局人事部整理番号
本人	本籍地	[redacted]	等級	氏名	復員局人事部整理番号
	所属部隊名	二聯隊	一主計	[redacted]	
	生年月日	一七、三、一〇	特技等		
	入隊年月日				五、一、一〇
今方遺骨アリ（原簿）					
最後ノ消息	昭和二十年六月十日				
戦闘場所	タラカン島護衛隊地				
死没状況	日本の輸送船の大船隊の護衛中敵潜水艦の襲撃を受け戦死				
異地の地					

備考

(一) 戦死日は行方不明年月日或は異地所又は地域を明確に知得しうる場合は推定でも結構ですから必ず記載してください

(二) 消息を確認したのは他人から得た知得事項であっても必ず記載してください

(三) 本票以外でも戦没者表示等を御存じの際は通記して下さい

(四) 異地方復員局人事部履歴 宛送付下さい

寫、第六號ノ六

滋賀地方世話部第二復員課

生存者 戰歿者 確認報告

報告者ノ當時ノ所轄（部隊名）　沖縄根據地司令部

報告者ノ官職氏名（電報符入籍番號）　海軍機関兵長 [redacted]（[redacted]）

報告者ノ本籍地及ビ現住所　[redacted]

所轄	官職氏名	電報符又ハ入籍番號	出身地	生存又ハ戰歿區分	年月日	場所	狀況
沖縄中尉	[redacted]	[redacted]	[redacted]	戰死	20 6 12	沖縄小禄	自決

184-10

[illegible]		[illegible]
[illegible]		[illegible]
[illegible]		[redacted]
[illegible]		[redacted]
[illegible]		
[illegible]	[illegible]	[illegible]
	[illegible]	[illegible]
	[illegible]	[illegible]
[illegible]		[illegible]
[illegible]		[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
	[illegible]	[illegible]
	[illegible]	[illegible]
[illegible]		[illegible]
[illegible]		
[illegible]		
[illegible]		
[illegible]	[illegible]	[illegible] [redacted]
	[illegible]	[illegible] [redacted]
	[illegible]	[illegible] [redacted]

元海軍軍属未復員者調査票

連絡番号 既未No.94

派遣元官庁又は船名	沖輸	身分	軍属
氏名	[redacted]	生年月日	[redacted]
本籍地（現住所）	[redacted]県[redacted]郡[redacted]市[redacted]町[redacted]村	現住所	[redacted]県[redacted]郡[redacted]市[redacted]町[redacted]村
留守宅担当者	続柄 母	氏名	[redacted]

家族の承知されている情況

職名	司政官、嘱託、書記、技手、工員、船長、甲板員等の別を記入して下さい
志願、徴用、現地採用等の別	現地採用
採用又は徴用年月日及部隊名（船員は船名及船主）	昭和19年8月30日自宅所在郡小祿村に於て、依佐保海軍運輸隊[redacted]部隊に入隊
外地勤務の部隊名及場所	
本人からの最後の手紙に就いて御記入下さい	発出日附（年月日）部隊符號（）受領年月日（年月日）検閲者印（）
内容	
	内地出発年月日、場所乗船名、行先がわかりますなら書いて下さい
	家族渡受領の情況と取扱っている経理部を書いて下さい
	給料月額 [illegible]
	一、部隊長から何か通知がありましたか 二、帰還者から何か通知がありましたか 三、其の他のところから何か通知がありましたか 以上ありましたら、それを書いて通知した人の住所、氏名を書いて下さい
	其の他本人に就いて参考になることを書いて下さい

帰還者からの情報（帰還者の方は本欄に未處理者個人に對することゝ自分の属していた部隊の情報を記入して下さい）

未處理者個人に對する情報

情報提供者	部隊	海軍[redacted]部隊	身分 軍属
	氏名	[redacted]	
同右現住所	[redacted]		

本人とは何處で何時から何時迄一緒でしたか又別れる時の本人の狀況はどうでしたかそれを本欄に記入して下さい

昭和十九年八月三十日入隊示祿）時から、昭和二十年六月十三日戦死するまで一緒だった。

戦歿者でしたらその狀況を本欄に記入して下さい（死亡か病死なら病名を記入して下さい）

死因 戦死（手榴弾による爆死）

死亡年月日 昭20.6.13 於久米島

死亡の場所 [redacted]郡[redacted]部隊陣地（示祿）

狀況 結果の方の示祿飛行場附近の壕内に待機中、手榴弾を投げこまれ爆死する。

原因

年月日

場所

行方不明ならばその狀況を記入して下さい

他に本人の消息をよく知っていると思はれる方の住所氏名を記入して下さい

帰還者の属していた部隊の情報

この欄には所属部隊の行動、戦斗狀況（艦船事故ならその狀況）を詳しく書いて下さい（特に場所、年月日を洩らさない様にして下さい）

本人の隊と同様に昭十九年十月中旬頃まで那覇飛行場で荷役作業に従事して、同年十月以降小祿に於て陣地構築や飛行場整地作業等に従事している間に戦争が熾烈を極め、自宅所在方面に疎開するため小祿飛行場附近の壕内に待機中、手榴弾を投げ込まれ爆死をしたものであります。

（四郎友）[redacted]

本人は病気後三〇名の作業隊の班長であったらしい。尚本人は支那に渡れ病気中、病気の為、帰還、其後沖縄部に参加。

昭十六年月未詳

6268

元海軍軍人未復員者調査票

派遣元部隊又は船名	中支海軍運輸隊（輸送隊）	身分	軍属	氏名	[redacted]
生年月日	[redacted]	本籍（現住所）	[redacted]県[redacted]郡[redacted]市[redacted]町[redacted]村字[redacted]		
現住所	[redacted]郡[redacted]市[redacted]町[redacted]村字[redacted]	続柄	母	氏名	[redacted]
連絡責任者	留守担当者				

家族の承知されている情況

職名	司政官、嘱託、書記、技手、工員、船長、甲板員等の別を記入して下さい	現地採用	志願、徴用、現地採用等の別
昭19.8.30頃 海軍運輸隊（在小隊）	採用又は徴用年月日及部隊名（船員は船名及船主）	海軍運輸隊中支小隊	外地勤務の部隊名及場所
差出日附（　年　月　日）部隊符號（　）受領年月日（　年　月　日）検閲者印（　）	本人からの最後の手紙に就いて御記入下さい		
内容			
なし	内地出發年月日、場所乘船名、行先がわかりますなら書いて下さい		
なし	家族宛受領の情況と取扱っている経理部を書いて下さい		
なし	一、部隊長から何か通知がありましたか		
同部隊の戰友から戰死したとの話があった	二、歸還者から何か通知がありましたか		
なし	三、其の他のところから何か通知がありましたか		
	以上ありましたら、それを書いて通知した人の住所、氏名を書いて下さい		
なし	其の他本人に就いて参考になることを書いて下さい		

歸還者からの情報（歸還者の方は本欄に未處理者個人に對することゝ自分の屬していた部隊の情報を記入して下さい）

未處理者個人に對する情報

情報提供者	部隊	身分	氏名
	海軍運輸隊	軍属	[redacted]
同右現住所	[redacted]		

本人とは何處で何時から何時迄一緒でしたか又別れる時の本人の狀況はどうでしたかそれを本欄に記入して下さい

[redacted]小隊に勤務されていたとのことであり、戰死するまで同一行動であった

戰歿者でしたらその狀況を本欄に記入して下さい

死亡か病死なら病名を記入して下さい

死因：戰死

死亡年月日：昭和19年8月30日頃

死亡の場所：小隊の陣地壕内

狀況：午後、時限爆弾の炸裂により焼死

行方不明ならばその狀況を記入して下さい

原因

年月日

場所

他に本人の消息をよく知っていると思はれる方の住所氏名を記入して下さい

なし

歸還者の屬していた部隊の情報

この欄には所屬部隊の行動、戰斗狀況（艦船事故ならその狀況）を詳しく書いて下さい（特に場所、年月日を洩らさない樣にして下さい）

本人は昭和19年8月30日頃小隊在の陸海軍運輸隊に現地採用されていたが今年11月中旬頃[redacted]部隊の運輸部に勤務になって来た陣地構築中であり、6月13日に空襲警報が小隊に内通してまもなく午後五時頃に爆撃が小隊に内通してまもなく午後五時頃に爆撃があり、本人は一番奥の方にいたので助かったと現歸還者は語っていた。

母

56253

[redacted]

死亡者調書

本籍地	[redacted]
現住所	[redacted]
所屬部隊	
入隊年月	昭和[illegible]年三月[illegible]日
官等職	父主
氏名 生年月日	[redacted]
入隊者職	主計 兵長
門地港湾出発年月日	昭和十九年八月十日
外地到着年月日	昭和十九年八月十三日
御務ノ概要	北緯[illegible]島附近海域ニ於テ敵潜水艦ノ攻撃ヲ受ケ主計科員トシテ勤務ス
疾病（受傷）年月日	昭和[illegible]年六月十三日
病名（受傷部位）	右大腿部砲弾貫通創
疾病（受傷）及ビ	海軍病院入院中右大腿[illegible]

戸籍係 4.22

186

[illegible]

死亡年月日時刻及場所　昭和廿年六月十三日午後九時四十分[illegible]於

右申告ス

昭和二十一年十一月十五日

本籍地	[redacted]
現住所	右ニ同ジ
所属部隊	第三十六師団[illegible]隊
氏名	[redacted]
官等級	二等衛生兵
入籍年月日	[redacted]

備考

(イ)本欄ニハ部隊長又ハ機務取扱者等ニ於テ奥地方復員局人事部長宛通報シ難キト認ムルモノノミニ付記載ス

(ロ)奥地在勤ノ特務士官、准士官、下士官、兵ニ付記載ス

(ハ)同府縣人ハ勿論他府縣出身者ニ就テモ記載ス

(ニ)知得シアル範囲ニ於テ出来得ル限リ詳細ニ記載ス

(ホ)他人ヨリ聞キテ承知シタルモノ等ハ各常設問ニ相手方ヲ記載ス

送付先　奥地

奥地方復員部人事部長宛

126-10

6271

元海軍軍属未復員者調査票

連絡番号 30

派遣元船名又は船名	不後
身分	工員
氏名	[redacted]
生年月日	
本籍（現住所）	縣 市郡 村町字
留守宅担当者	続柄 父
氏名	[redacted]
現住所	縣 市郡 村町字 [redacted]

家族の承知されてゐる情況

職名：司政官、嘱託、書記、技手、工員、船長、甲板員等の別を記入して下さい（工員）

志願、徴用、現地採用等の別：徴用として [redacted] 部隊に入隊

採用又は徴用年月日及部隊名（船員は船名及船主）：昭和九年十二月 日 ニノ宮丸 [redacted] 部隊

外地勤務の部隊名及場所：当時の海軍 [redacted] 部隊 島尻郡小禄村 小禄飛行場設

内地出発年月日、場所乗船名、行先がわかりますなら書いて下さい

家族渡受領の情況と取扱かつてゐる経理部を書いて下さい：ナシ

一、部隊長から何か通知がありましたか

二、帰還者から何か通知がありましたか

三、其の他のところから何か通知がありましたか

以上ありましたら、それを書いて通知した人の住所、氏名を書いて下さい

差出日附（　年　月　日）部隊符号（　）受領年月日（　年　月　日）検閲者印（　）

内容

其の他本人に就いて参考になることを書いて下さい：本人の戦死については同部隊に勤務して居た戦友（生存者）[redacted] 旧姓（[redacted]）が現認となり本人は友軍と共に行動したる為敵に捕獲され、[redacted] 斗三四日助つたとのことであり本人が戦死したものであります。[redacted] 戦死は昭和[illegible]年[illegible]月[illegible]日[illegible]側として[illegible]前[illegible]にて戦死している

帰還者からの情報（帰還者の方は本欄に未処理者個人に対することゝ、自分の属してゐた部隊の情報を記入して下さい）

未処理者個人に対する情報

情報提供者：部隊 ニノ宮丸 [redacted]　身分 工員　氏名 [redacted]

同右現住所：[redacted]

本人とは何処で何時から何時迄一緒でしたか又別れる時の本人の状況はどうでしたかそれを本欄に記入して下さい：昭和九年十二月 日部隊入隊する所属部隊長三[illegible]行動を一にし島尻へ送てあり島尻戦[illegible]で部隊と行動を一にし島尻[illegible]

職務者でしたらその状況を本欄に記入して下さい（死亡か病死なら病名を記入して下さい）：死亡

死亡年月日：昭和20年6月13日

死亡の場所：[illegible]島尻郡

状況：[illegible]南部へ下る途中[illegible]

行方不明ならばその状況を記入して下さい

原因：

年月日：

場所：

他に本人の消息をよく知つてゐると思はれる方の住所氏名を記入して下さい

帰還者の属してゐた部隊の情報

この欄には所属部隊の行動、戦闘状況（艦船乗故ならその状況）を詳しく書いて下さい（特に場所、年月日を洩らさない様にして下さい）

備考：戦死と聞いても明確でないとのこと現認者と親しき三人が一つとした遺骨拾ひ上げ

422

62772

元海軍軍人現況不明者調書

整理番號 別 ト63

所属（辞令年月日）

（昭 年 月 日）

等級

氏名

生年月日

入籍番號

本籍地

留守担当者

籍柄

氏名

現住所

縣 郡 市 町 村 大字

沖根 [redacted]

上水

[redacted]

[redacted]

[redacted]

行動及び戦歴の概要

現況及び場所（戦死、行方不明、生存）

五、発戦（復帰）の状況

(イ) 発 艦

(ロ) 陸 戦

六、終戦時の状況

(イ) 所在地

(ロ) 隊員数

(ハ) 傷病者数

(イ) 集結又は収容地

(ロ) 給 食

(ハ) 衛 生

七、終戦後の状況

(イ) 開 始

(ロ) 最 終

(ハ) 残留者

八、帰還の状況

一、艦船名

二、行 先

三、行動の概要

(イ) 出港地及び年月日（ 年 月 日）

(ロ) 寄港地及び年月日（ 年 月 日）

四、便乗者の所属、官人、邦局別員数

五、事故の原因及びその年月日（ 年 月 日）

（沈没、潜水艦、機雷）

六、事故発生の位置及び被害の状況

七、救難の状況

艦船による事故

便乗者

組乗者

二、戦闘終了以後において家族の入手している情報

三、同部隊名

四、家族に通知者 通知されたその内容

その他の戦死者

戦死 原因

年月日 昭和二十年六月十四日

場所 沖縄小禄飛行場地

状況 戦死情況は知る通り戦死は確実

本人の行方不明者

原因 年月日 昭和 年 月 日

事故発生場所

その後の推定

本人の消息をよく知つてゐると思はれる者の住所氏名

郡 市 町 村 大字

その他死亡上参考となるべき事項

終結区分

㊀ 佐世保入港業務課にて判定

㊁ 世話課（務）にて判定

㊂

㊃

㊄

㊅

年 月 日

復員

54-16

6274

証明書

第三五號愛幸丸操機長 [redacted]

同 操機手 [redacted]

元海軍仕屬 [redacted] 別紙通義病死セラレ候ニ

付キ

右御證明申上候也

昭和二十一年三月十八日

海軍

戦病死情報

第三給油艦丸操機長 [redacted]

同 操機手 [redacted]

一、大島防備隊徴用船第三十五號愛幸丸乗組員（元）海軍々屬

甲板長 [redacted] 昭和二十年六月拾八日十四時大島防備隊

錨地ニ於テ米機グラマン四機ノ数個ナル爆撃ヲ受ケ右足切断左

足重傷同隊病院ニ於テ手当中七月十三日四時戦病死セラレ

七月十三日十時同病院附近ニテ火葬 七月十五日大島防備隊ノ艇

潜水艦ヲ待チテ伯世保人事部ニ御送附致シ候

昭和二十一年三月十八日

海軍

(余白)

380-14

6276